

平成 27年度 おれんじの会

市民公開講座のお知らせ

10月4日(日) 14:00~16:00

会場: 下関市生涯学習プラザ

多目的ホール

下関市細江町3丁目1-1

TEL 083-231-1234

アクセス: JR 下関駅東口から

徒歩 10分

サンデンバス 豊前田下車

医療講演: 股関節の病気と歩行障害

講師: 山口大学整形外科 助教

今釜 崇 先生

参加費: 無料

駐車場: あり(有料)

お問い合わせ: 090-5551-9557

特定非営利活動法人おれんじの会

事務局

〒751-0872

下関市秋根南町1丁目3-1-1102

TEL・FAX 083-256-0070

Mail yorangeion@yahoo.co.jp

URL

<http://blog.canpan.info/orange083/>

おれんじ通信

山口県特発性大腿骨頭壊死症 友の会会報

2015年8月15日 通巻第29号

難病医療費助成制度の

更新手続きは、9月末までです。

指定難病医療費助成制度の対象疾患が増え、重症度の項目が追加になったことで診断書の発行が遅れているところがあるようです。

医療費助成を受けるには都道府県が指定した「指定医」の作成した「臨床調査個人票(診断書)」が必要です。これまで診断書を作成していたかかりつけの医師はたいてい指定医になっていますので、まず心配ありません。

書類が受理されてから更新された受給者証が発行されるまでに日にちがかかるので9月になっての提出ですと、10月にはまだ手元に受給者証が届かないといった事態も起こりえますが、申請受理さえ済んでいれば、10月にかかった分は助成対象ですから、医療機関の窓口では、とりあえず保留になります。後日確認して清算となります。



関門海峡花火大会 8月13日

医学文献より

JBJS July 15 2015 から、大腿骨頭壊死症の薬物治療に関する論文を紹介します。

ビスフォスフォネート製剤は、骨粗しょう症の治療薬として今や世界中で使われています。日本でも、女性の方々には、「週 1 回早朝空腹時に飲む」薬といえおなじみかもしれません。この論文は、ビスフォスフォネート製剤が大腿骨頭壊死症の比較的広範囲に壊死がある患者さんに対して骨頭の圧潰を予防できたか人工関節にせずに済む人の割合はどうなったかを 2 年間追跡調査したものです。

Does Zolendronate Prevent Femoral Head Collapse from Osteonecrosis?

A Prospective Randomized ,Open-label ,Multicenter Study

Young-Kyun Lee, et al. JBJS 2015 July;97-A(14):1142-1148

【背景】大腿骨頭壊死症はしばしば壊死部の圧潰を来し、結果的に変形性関節症になる。若年成人で人工股関節になる原因としては一番多い。ビスフォスフォネート製剤は圧潰を遅らせる可能性があることはこれまでも報告されている。私たちはゾレンドロネートが圧潰を予防し人工股関節置換の必要性を減らせるかを見極めるために、2 年間の前向き、ランダム化、オープンラベル、多施設研究を行った。

(注 1) 前向き研究は、これから薬を使う人と使わない人に分けて調査をやっていきますよ、といった形で、研究を開始するもの。後ろ向き研究は過去を振り返って薬を使った人とそうでない人がどうだったかを調べるものです。ランダム化はその名の通り籤引きのように無作為に振り分けをします。患者さんが「私は薬を使う方の組がいい」といってもそれは関係なしです。オープンというのは患者さんにも医師にもこの人がどちらの組かわかっている状態です。クローズドですと、薬を使っているかないかは両者ともにわかりません。偽の薬（中身が入っていない）を使ったりしてカモフラージュします。

(注 2) ゾレンドロネートは、注射薬しかありません。日本では商品名ゾメタといいます。

【方法】Steinberg stage I か II の非外傷性大腿骨頭壊死で壊死部が 30 パーセント以上のものを、ランダムにゾレンドロネート投与グループと、対照群に分けた。ゾレンドロネートグループの患者は 2 年にわたり年 5 mg のゾレンドロネートを静脈内投与された。これに対し、対照群では投薬を行わなかった。有効は圧潰が 2 mm 以内で残ったものとした。患者は最低登録後 2 年後まで経過を観察した。

【結果】110 名 110 股関節をゾレンドロネートグループと対照群に分けた。55 名をゾレンドロネートグループ、55 名を対照群とした。2 年間の追跡調査で、ゾレンドロネートグループのうち 29 名

対照群のうち 2 2名が圧潰を起こした。(p>0.05) ゴレンドロネートグループのうち 1 9名、対照群の 2 0名が人工股関節全置換術を受けていた。(p>0.05)

(注 3) 統計学的に有意とされる = 差があるのは、 $p < 0.05$ となった場合です。ですから、ここでは差がないということになります。

【結論】ゴレンドロネートは、Steinberg Stage I ~ II の大腿骨頭壊死症で中等度から広範囲の壊死領域を持つものに対しては圧潰を予防できなかった。また、人工股関節の必要性を減らせなかった。

本文の考察から補足

ビスフォスフォネート製剤に関する研究では、Nishii らが、アレンドロネート (商品名ボナロン) を投与したグループでは圧潰の率が低く痛みも少なかったとしているが、症例数 14 例、対照群 8 例と数が少ない。Agarwala らは 40 患者を 10 年追跡して圧潰率は低かったとしているが、症例の中には病変が小さく治療しなくても進行しなかったであろうものも含まれている。Chen らはアレンドロネートには人工股関節全置換術の必要性を予防する明確な効果はなかったとしている。

壊死部には血管がないのでゴレンドロネートが壊死部に行き渡らないのであろうか。

解説

ビスフォスフォネート製剤は、骨粗しょう症の治療として保険適応があるので、ビスフォスフォネート製剤の理療を受けるにはそれなりの高齢者少なくとも更年期以降、あるいはステロイドを使って「ステロイド性の骨粗鬆症」の病名がついている必要があります。ビスフォスフォネート製剤の作用は破骨細胞の働きを抑えて骨が吸収されないようにすること。したがって、壊死したところの骨が吸収されずに残っていれば圧潰せずに済むかもしれないのですが、長期的に見れば骨が修復される過程では、死んだ骨を吸収して新しい骨を作るといった生体本来が持っている機能を働かせることが必要になってきます。壊死部分が生きた骨細胞で置き換わっていくまでの期間は数年かかるわけですが、その間をいかに患者の生活の質や活動性を保ちながら、圧潰させずに保っていけるかは、まだ解決していないといえます。

今回紹介した論文は、結果としてゴレンドロネートは、大腿骨頭壊死症の圧潰予防には有効ではなかったというものでした。

難病何でも相談室のご案内

9月より、難病何でも相談室を、「難病ソリューションズ」（難病患者有志の会、任意団体です）メンバーでピアカウンセリングの講習受講経験者から持ち回りで月1回のペースで開催することになりました。平日がよいのか日祝日がよいのか、場所・時間はどうかなど、始めてみないとわからないこともあります。第1回は下関市民活動センターの小会議室を借りて、（プライバシー保護、公共交通機関でのアクセスの良さ、会場費のコストを考えての結果です）9月14日（月）13時から17時に開催します。固定化するのはいくらかし動向を見てからにしたいということです。

難病患者による
ピアサポート!



難病何でも相談室

9月14日（月）13時～17時
場所：しものせき市民活動センター小会議室



難病カフェ（交流会）もセンター内で同時開催

- ▶ 患者会のことを知りたい
- ▶ 障害者自立支援法って？
- ▶ 医療費のことが心配
- ▶ 仕事を続けたい
- ▶ 専門医を探したい
- ▶ 仕事がしたい
- ▶ 職場で病気のことを理解してもらうには？

- ▶ 参加料：無料 入会の必要はありません。
- ▶ 時間予約制：個別相談。個人情報厳守します。



お申込み・お問い合わせはメール・電話で

Mail rw_puni519@yahoo.co.jp Tel 090-5551-9557

難病ソリューションズ